



富士急行株式会社

証券コード：9010



第123期 近況報告

2023.4.1 ▶▶▶ 2023.9.30



富士急ハイランド「ZOKKON」



さがみ湖リゾート Pleasure Forest
フレスポレスト

ちきゅうシンフォニー

“映画ドラえもん のび太の地球交響楽 イルミネーション”
2023年11月3日(金・祝)スタート



CONTENTS



WEBサイト

15th
さがみ湖
イルミリオン

| | |
|----------------------|----|
| ■ ごあいさつ | 1 |
| ■ FujiQ News | 2 |
| ■ 事業別概況 | 6 |
| ■ 連結・単独財務諸表 | 8 |
| ■ 会社概況／株式情報 | 10 |
| ■ 単元未満株式の買取・買増制度のご案内 | 11 |
| ■ 株主優待のご案内 | 12 |



株主の皆様には、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、急激な物価上昇の影響を受けながらも、経済社会活動の正常化が一段と進展したことなどから、緩やかに回復しました。

このような状況のなか、当社グループは、夏期に台風や猛暑などの影響を受けましたが、国内需要に加え、円安等による訪日外国人客の需要拡大を背景に、各事業において積極的な営業活動を行うとともに、経営の効率化に努めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期における営業収益は259億17百万円（前年同期比25.7%増）、営業利益は48億93百万円（同151.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は31億78百万円（同237.6%増）となりました。

各事業の具体的な取り組みは、6ページ以降に記載しておりますので、ご高覧くださいますようお願い申し上げます。

当社グループは、「富士を世界に拓く」という創業精神のもと、オリジナリティの高い「喜び・感動」を創造することを目指しております。また、創立100周年（2026年9月）に向け、新たな当社グループのブランドを確立し、「夢・喜び・やすらぎ・快適・感動・健やかさ」を提供することにより、世界の人々の心の豊かさにご貢献することを目指してまいります。

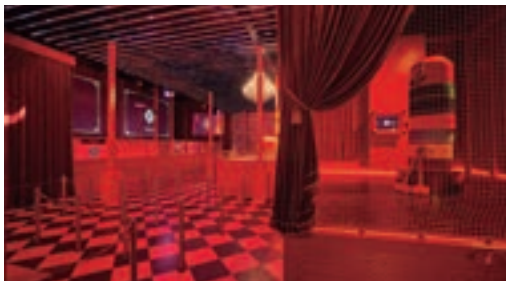
株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2023年11月
代表取締役社長 堀内 光一郎

「絶望要塞 -IMPOSSIBLE GAMES-」オープン

富士急ハイランドに、2023年7月29日(土)、
「絶望要塞 -IMPOSSIBLE GAMES-」がリニューアルオープンいたしました。

今までの絶望要塞シリーズは、数々のトラップを解除しながらステージを進むウォークスルー型のアトラクションで、“脱出”や“潜入”をテーマに累計320万人の挑戦者を絶望させてきました。今回のリニューアルでは、謎の館から生還するために、肉体と頭脳を使って様々なゲームをクリアし、次のステージに進むために必要なボーダースコア獲得を目指すというシンプルなルールで展開されます。これまでの絶望要塞シリーズをクリアしてきたのは10組のみ。今回も攻略者は出現するのか、富士急ハイランドの挑戦は続きます。



● 絶望要塞 -IMPOSSIBLE GAMES- 施設概要

| | |
|------|--------------------------------|
| 所在地 | 山梨県富士吉田市新西原5-6-1 富士急ハイランド園内 |
| 定員 | 1～3名 |
| 利用制限 | 小学生以上 ※小学生は、中学生以上の大人同伴が必要 |
| 料金 | 1,500円 ※フリーパス利用可 |

「絶望要塞
-IMPOSSIBLE GAMES-」

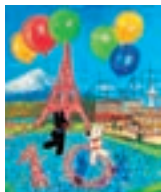
特設サイト



リサとガスパール タウン 開業10周年



© 2023 Hachette Livre



10周年記念原画

リサとガスパール タウンのカルーセルや、店舗、富士山などが忠実に再現され、タウンのエッフェル塔広場でリサとガスパールが風船をもって空を飛んでいる可愛い記念原画。

リサとガスパール タウン 10TH ANNIVERSARY

特設サイト



富士急ハイランドにある「リサとガスパールタウン」は、2023年7月27日(木)に開業10周年を迎えました。「リサとガスパール タウン」は、リサとガスパールの絵本の舞台となるパリの街並みをモチーフにしたテーマエリアです。エッフェル塔や噴水庭園、カフェやショップが軒を連ね、まるで絵本の中に入り込んだかのような雰囲気をお楽しみいただけます。

2023年4月より「花」を年間テーマとし、シーズンごとに四季折々のイベントを展開しております。エッフェル塔のある広場が10周年の原画を再現し、赤い花がポイントの「花のエッフェル塔」、周年の10をモチーフにした「10周年フラワーリース」が登場しております。

●富士急ハイランド・リサとガスパール タウン 営業概要

所在地 山梨県富士吉田市新西原5-6-1

アクセス 車：新宿から中央自動車道で約80分、河口湖ICに隣接
高速バス：新宿から中央高速バスで約100分、
富士急ハイランド下車

※首都圏の他、名古屋、関西等、30ヶ所以上から直通バス運行中
電車：JR中央本線大月駅で富士急行線に乗り換え
富士急ハイランド駅下車 大月駅から約50分

お問合せ 富士急ハイランド TEL:0555-23-2111

ハイランドリゾート ホテル&スパ 「富士急行線ルーム」オープン



ハイランドリゾート ホテル&スパでは、富士山に一番近い鉄道「富士急行線」をコンセプトとした「富士急行線ルーム」を7月29日(土)よりオープンしました。

この「富士急行線ルーム」は、1994年から26年にわたり富士急行線で運行され、2020年10月に惜しまれつつ引退した「1000系・1202号編成」で実際に使用されていた部品を随所に再利用しています。そこに“鉄道BIG4”として知られる南田裕介さんの監修による、鉄道ファンの好奇心を刺激する仕掛けをふんだんに盛り込むことにより、唯一無二の鉄道コンセプトルームが完成いたしました。

●ハイランドリゾート ホテル&スパ 施設概要

所在地 山梨県富士吉田市新西原5-6-1

付帯施設 ふじやま温泉、リサとガスパールタウン、フジヤマミュージアム

アクセス 車：新宿から中央自動車道で約80分、河口湖ICに隣接
東京から東名高速道路・御殿場IC、東富士五湖道路経由で約90分
※ご宿泊者は駐車場無料
高速バス：新宿から中央高速バスで約100分、富士急ハイランド下車
東京駅から中央高速バスで約120分、富士急ハイランド下車
※首都圏の他、名古屋、関西等、30ヶ所以上から直通バス運行中
電車：JR中央線大月駅経由、富士急行線富士山駅下車、タクシーで約10分

お問合せ ハイランドリゾート ホテル&スパ TEL:0555-22-1000
「富士急行線ルーム」のご予約は、ハイランドリゾート ホテル&スパWEBページよりオンラインにて承ります。お電話ではご予約を承っておりますのでご了承ください。

富士急行線ルーム



特設サイト

PICAさがみ湖 新トレーラーコテージ 「ヤッホーテラス」オープン

富士急グループの相模湖リゾート株式会社が運営するアウトドア宿泊施設「PICAさがみ湖」に、2023年7月28日(金)、2種類の新たなトレーラーコテージ「ヤッホーテラス」「ヤッホーテラストランポリン付き」がオープンしました。

関東百名山の一つ、石老山を望むエリアには、小上がりのデッキを備えた「ヤッホーテラス」が誕生しました。広々とした約17畳の屋外ダイニングスペースは、相模原の豊かな自然を一望できる抜群の眺望を誇ります。室内には大きな窓が備わり、自然と一体感のあるつくりになっています。

屋外トランポリン付きの「ヤッホーテラス」は、エリアの山側に位置しています。自然に囲まれた空間の中、子供たちが思う存分楽しめる専用トランポリンと、焚火台付きの広々としたテラスが特徴です。夜には星空を眺めながら、ゆったりとした落ち着いた時間を満喫できます。



●「PICAさがみ湖」施設概要

所在地 神奈川県相模原市緑区若柳1634
さがみ湖リゾート プレジャーフォレスト隣接

アクセス 車：【東京埼玉方面から】中央自動車道相模湖東出口から約7分
【横浜方面から】圏央道相模原ICから約15分、圏央道高尾山ICから約20分
電車：JR中央本線相模湖駅下車三ヶ木行き約8分 プレジャーフォレスト前下車
JR横浜線橋本駅（三ヶ木バスターミナル乗換え）相模湖駅行き約50分
プレジャーフォレスト前下車

ご予約 PICAオンライン予約にて承ります。

PICAさがみ湖



公式サイト

事業別概況

運輸事業

33%

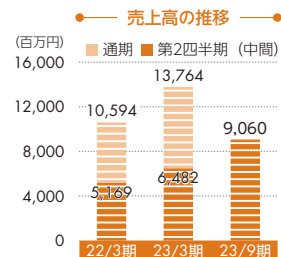
鉄道事業では、訪日外国人客をはじめとする観光客の需要回復に伴い、7月からJR直通特急「富士回遊」を平日においても1往復増発し、毎日4往復とすることで輸送力を強化したほか、9月には12か国語に対応した多言語接客ツール「翻訳対応透明ディスプレイ」を河口湖駅に導入し利便性の向上を図りました。また、「サウンドコニファー229」等のイベント開催に合わせた臨時列車の運行やタイアップ企画を実施するなど利用促進を図りました。

乗合バス事業では、訪日外国人客利用の回復などにより、周遊バスや富士登山バスにおいて利用者数が増加しました。それに合わせ、河口湖駅から富士山五合目までの往復乗車券にモバイルチケットを導入し、利便性向上を図りました。

高速バス事業では、訪日外国人客の増加などにより、富士五湖と首都圏や三島駅を結ぶ路線などで利用者が増加しました。

船舶事業及び索道事業では、河口湖を訪れる観光客の増加に伴い、遊覧船やロープウェイなどがお得に楽しめるチケットを販売し、好評を博しました。

以上の結果、運輸事業全体の営業収益は90億60百万円（前年同期比39.8%増）、営業利益は20億60百万円（前年同期は営業利益1億77百万円）となりました。



富士回遊

不動産事業

6%

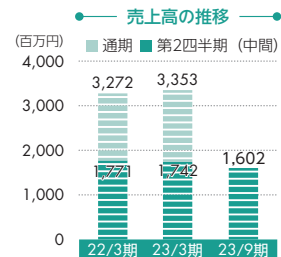
不動産販売事業では、山中湖畔別荘地で大人の趣味やこだわりで特化した「コンセプト・ヴィラ」の販売や、当社グループのゴルフ場・ホテルなどの施設と連携した別荘地見学キャンペーンを実施し、顧客獲得に努めました。

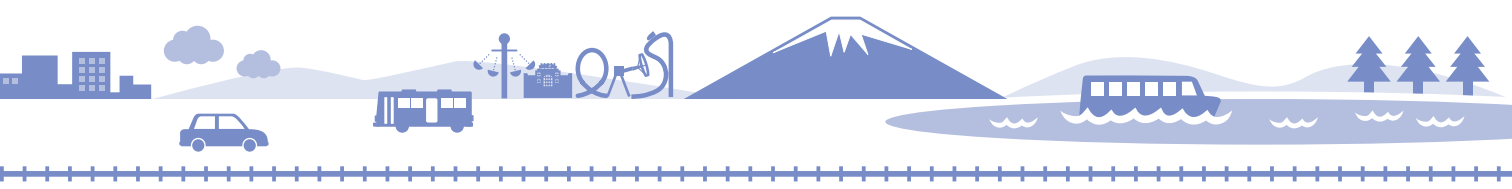
不動産賃貸事業では、沼津駅南口の商業店舗施設「Plaza Fontana -Numazu Station-」において全てのテナントが開業するとともに、沼津市杉崎町の商業店舗を刷新し、賃貸を開始するなど収益確保に努めました。

以上の結果、別荘地管理事業におけるリフォーム等メンテナンス工事の受注減もあり、不動産事業全体の営業収益は16億2百万円（前年同期比8.0%減）、営業利益は4億5百万円（同15.9%減）となりました。



Plaza Fontana





レジャー・サービス事業

47%

遊園地事業では、「富士急ハイランド」において、12年ぶりの大型投資となるバイク型コースター「ZOKKON（ぞっこん）」をオープンしました。富士急グループが掲げるSDGsビジョンへの取り組みとして、地球や富士山の環境保全に配慮し、コースター駅舎等の屋根に太陽光パネルを設置したほか、廃棄物を再活用した内装材の利用、敷地内の緑化などの取り組みを行いました。

また、超難関攻略アトラクション「絶望要塞 -IMPOSSIBLE GAMES-」をリニューアルオープンしたほか、シアターライドアトラクション「富士飛行社」では「進撃の巨人 THE RIDE ～ウォール・マリア最終奪還作戦～」の上映を開始するなど、話題創出や来場者数の増加に努めました。

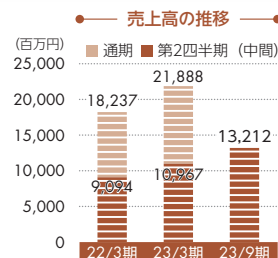
「さがみ湖リゾート プレジャーフォレスト」では、大人気アニメ『パウ・パトロール™』との日本初となるコラボレーションイベント「パウっとフェス in さがみ湖リゾート プレジャーフォレスト」を開催し、集客に努めました。

ホテル事業では、「ハイランドリゾートホテル&スパ」において、富士急行線で運行され、2020年10月に引退した「1000系・1202号編成」で実際に使用されていた部品を随所に再利用した唯一無二の鉄道コンセプトルーム「富士急行線ルーム」をオープンしました。

7月に開業60周年を迎えた「ホテルマウント富士」では、宿泊者無料記念イベントやオリジナル記念商品の発売など、ユニークな企画でおもてなしを行い、価値向上に努めました。

その他のレジャー・サービス事業では、「富士本栖湖リゾート」にて、約9万株のカラフルな花々が咲き誇る「虹の花まつり」を開催しました。2年目となる本年は、「富士芝桜まつり」で話題となった花畑に浮かぶ「虹色の海を旅する小舟」や「幸せの黄色い扉」などのフォトスポットが設置された会場内を花々が色鮮やかに彩り、「富士芝桜まつり」オフシーズンにおける来場者の獲得に努めました。

以上の結果、レジャー・サービス事業の営業収益は132億12百万円（前年同期比20.5%増）、営業利益は21億92百万円（同62.2%増）となりました。



ZOKKON

その他事業

14%

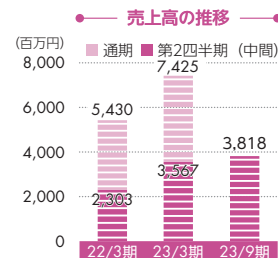
建設業では、富士急建設株式会社において公共工事及び民間工事ともに、前年を下回る結果となりました。

一方で製造販売業では、富士ミネラルウォーター株式会社において、5月の「G7広島サミット2023」でも採用された紙パック製品の需要が高まり、増収となりました。また、株式会社レゾナント・システムズにおいても、車内置き去り防止をサポートするシステム「かくにん君」の受注が引き続き好調に推移し、増収となりました。

以上の結果、その他の事業の営業収益は38億18百万円（前年同期比7.1%増）、営業利益は3億71百万円（前年同期は営業損失16百万円）となりました。



富士ミネラルウォーター



連結財務諸表



連結貸借対照表 (要旨)

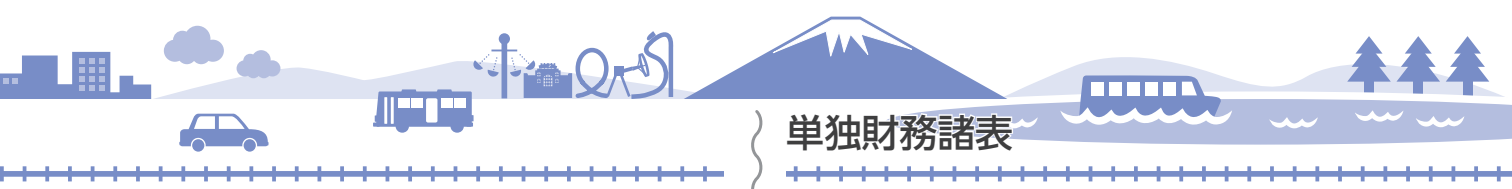
単位：百万円

| 科 目 | 期 別 | 当第2四半期 連結会計期間 (2023年9月30日現在) | 前連結会計年度 (2023年3月31日現在) |
|----------------|---------------|------------------------------------|---------------------------|
| | (資産の部) | | |
| 流動資産 | | 33,832 | 34,693 |
| 固定資産 | | 66,150 | 66,025 |
| 有形固定資産 | | 54,161 | 54,331 |
| 無形固定資産 | | 2,812 | 2,763 |
| 投資その他の資産 | | 9,175 | 8,930 |
| 繰延資産 | | 25 | 27 |
| 資産合計 | | 100,007 | 100,746 |
| (負債の部) | | | |
| 流動負債 | | 20,003 | 21,027 |
| 固定負債 | | 50,101 | 52,935 |
| 負債合計 | | 70,105 | 73,962 |
| (純資産の部) | | | |
| 株主資本 | | 27,470 | 25,088 |
| その他の包括利益累計額 | | 1,456 | 791 |
| 非支配株主持分 | | 974 | 904 |
| 純資産合計 | | 29,902 | 26,784 |
| 負債・純資産合計 | | 100,007 | 100,746 |

連結損益計算書 (要旨)

単位：百万円

| 科 目 | 期 別 | 当第2四半期 連結累計期間 (2023年4月1日から 2023年9月30日まで) | 前第2四半期 連結累計期間 (2022年4月1日から 2022年9月30日まで) |
|--------------------------|------|---|---|
| | 営業収益 | | 25,917 |
| 営業費 | | 21,024 | 18,666 |
| 営業利益 | | 4,893 | 1,944 |
| 営業外収益 | | 146 | 132 |
| 営業外費用 | | 249 | 269 |
| 経常利益 | | 4,789 | 1,807 |
| 特別利益 | | 69 | 79 |
| 特別損失 | | 164 | 321 |
| 税金等調整前四半期(中間)純利益 | | 4,694 | 1,564 |
| 法人税、住民税及び事業税 | | 1,105 | 375 |
| 法人税等調整額 | | 334 | 216 |
| 非支配株主に帰属する 四半期(中間)純利益 | | 75 | 31 |
| 親会社株主に帰属する 四半期(中間)純利益 | | 3,178 | 941 |



連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨) 単位：百万円

| 科 目 | 期 別 | 当第2四半期 連結累計期間 (2023年4月1日から 2023年9月30日まで) | 前第2四半期 連結累計期間 (2022年4月1日から 2022年9月30日まで) |
|-----------------------|------------------|---|---|
| | 営業活動によるキャッシュ・フロー | | 7,624 |
| 税金等調整前四半期(中間)純利益 | | 4,694 | 1,564 |
| 減価償却費 | | 2,792 | 2,826 |
| その他損益等調整額 | | 165 | 222 |
| 資産・負債の増減額 | | 765 | 145 |
| 小計 | | 8,418 | 4,759 |
| 利息の支払額等 | | △793 | △346 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | △2,724 | △2,243 |
| 有形固定資産の取得による支出 | | △2,988 | △2,348 |
| その他 | | 264 | 104 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | △6,193 | △714 |
| 借入金を増減額 | | △4,828 | 511 |
| その他 | | △1,364 | △1,225 |
| 現金及び現金同等物の増減額 | | △1,294 | 1,455 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | | 18,985 | 17,043 |
| 現金及び現金同等物の四半期(中間期)末残高 | | 17,691 | 18,499 |

単独財務諸表

単独貸借対照表 (要旨) 単位：百万円

| 科 目 | 期 別 | 第123期第2四半期 (2023年9月30日現在) | 第122期事業年度 (2023年3月31日現在) |
|--------------|--------|------------------------------|-----------------------------|
| | (資産の部) | | |
| 流動資産 | | 25,554 | 27,588 |
| 固定資産 | | 57,436 | 56,444 |
| 繰延資産 | | 25 | 27 |
| 資産合計 | | 83,016 | 84,061 |
| (負債の部) | | | |
| 流動負債 | | 15,819 | 17,233 |
| 固定負債 | | 47,383 | 48,325 |
| 負債合計 | | 63,202 | 65,558 |
| (純資産の部) | | | |
| 株主資本 | | 18,385 | 17,639 |
| 資本金 | | 9,126 | 9,126 |
| 資本剰余金 | | 3,438 | 3,438 |
| 利益剰余金 | | 7,095 | 6,346 |
| 自己株式 | | △1,275 | △1,272 |
| 評価・換算差額等 | | 1,428 | 862 |
| その他有価証券評価差額金 | | 1,428 | 862 |
| 純資産合計 | | 19,813 | 18,502 |
| 負債・純資産合計 | | 83,016 | 84,061 |

単独損益計算書 (要旨) 単位：百万円

| 科 目 | 期 別 | 第123期 第2四半期(累計) (2023年4月1日から 2023年9月30日まで) | 第122期 第2四半期(累計) (2022年4月1日から 2022年9月30日まで) |
|---------------|------|---|---|
| | 営業収益 | | 13,381 |
| 営業費 | | 11,280 | 9,839 |
| 営業利益 | | 2,100 | 1,162 |
| 営業外収益 | | 402 | 348 |
| 営業外費用 | | 263 | 260 |
| 経常利益 | | 2,239 | 1,250 |
| 特別利益 | | - | 0 |
| 特別損失 | | 130 | 290 |
| 税引前四半期(中間)純利益 | | 2,109 | 959 |
| 法人税、住民税及び事業税 | | 349 | 87 |
| 法人税等調整額 | | 209 | 169 |
| 四半期(中間)純利益 | | 1,550 | 702 |

会社概況／株式情報

会社概要 (2023年9月30日現在)

- 商号 富士急行株式会社
FUJI KYUKO CO.,LTD.
- 所在地 本社：山梨県富士吉田市新西原五丁目2番1号
東京本社：東京都渋谷区初台一丁目55番7号
- 設立 大正15 (1926) 年9月18日
- 資本金 91億2,634万円
- 代表者 代表取締役社長 堀内 光一郎
- 主要事業 鉄道事業、自動車運送事業、土地建物の売買・貸借・媒介その他各種不動産事業、旅館業・遊園地その他各種観光事業等

役員 (2023年9月30日現在)

| | | | |
|-----------------|--------|-------|--------|
| 代表取締役社長 | 堀内 光一郎 | 常勤監査役 | 廣瀬 昌訓 |
| 常務取締役 常務執行役員 | 野田 博喜 | 常勤監査役 | 相川 三七男 |
| 取締役 | 佐藤 美樹 | 監査役 | 数原 英一郎 |
| 取締役 | 長岡 勤子 | 監査役 | 関 光良 |
| 取締役 | 大原 慶子 | 執行役員 | 上原 厚 |
| 取締役 | 清水 博映 | 執行役員 | 道本 晃一 |
| 取締役 | 米山 好映 | 執行役員 | 齊藤 隆憲 |
| 取締役 | 伊岐 典子 | 執行役員 | 岩田 大昌 |
| 取締役 | 鈴木 薫 | 執行役員 | 信國 謙司 |
| 執行役員 | 山田 美之 | 理事 | 堀内 基光 |
| 執行役員 | 天野 克宏 | 執行役員 | 相生 光晴 |
| 執行役員 | 雨宮 正雄 | 執行役員 | 松村 武明 |
| 執行役員 | | 執行役員 | 渡辺 広幸 |

株式の状況 (2023年9月30日現在)

| | |
|------------|---------------|
| ■ 発行可能株式総数 | 165,847,500 株 |
| ■ 発行済株式の総数 | 54,884,738 株 |
| ■ 株主数 | 11,940 名 |

大株主 (2023年9月30日現在)

| 株主名 | 持株数 (千株) | 持株比率 (%) |
|--|----------|----------|
| 公益財団法人堀内浩庵会 | 6,456 | 12.09 |
| 株式会社エフ・ジェイ | 6,354 | 11.90 |
| 日本生命保険相互会社 | 5,276 | 9.88 |
| 富国生命保険相互会社 | 4,862 | 9.11 |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口) | 3,730 | 6.99 |
| 朝日生命保険相互会社 | 3,060 | 5.73 |
| 株式会社東京ドーム | 1,526 | 2.86 |
| みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 スルガ銀行口 再信託受託者 | 1,277 | 2.39 |
| 株式会社日本カストディ銀行 | | |
| 日野自動車株式会社 | 1,253 | 2.35 |
| 株式会社山梨中央銀行 | 1,236 | 2.32 |

- (注1) 当社は自己株式を1,501,701株保有しておりますが、上位10名の株主からは除外しております。
- (注2) 当社は取締役 (社外取締役を除く。) に対する株式報酬制度「株式給付信託 (BBT)」を導入しており、株式会社日本カストディ銀行 (信託E口) が当社株式11千株を保有しております。なお、株式会社日本カストディ銀行 (信託E口) が保有する当社株式については、自己株式を含めておりません。
- (注3) 持株比率は自己株式を控除して算出しております。
- (注4) 富国生命保険相互会社は、上記以外に当社の株式450千株を退職給付信託として信託設定しており、その議決権行使の指図権は富国生命保険相互会社が留保しております。なお、株主名簿上の名義は「株式会社日本カストディ銀行 (三井住友信託銀行再信託分・富国生命保険相互会社退職給付信託口)」であります。
- (注5) みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 スルガ銀行口 再信託受託者 株式会社日本カストディ銀行の持株数1,277千株は、スルガ銀行株式会社が、みずほ信託銀行株式会社に委託した退職給付信託の信託財産であり、その議決権行使の指図権はスルガ銀行株式会社が留保しております。

連結子会社の状況 (2023年9月30日現在)

- 【運輸部門】
- 富士山麓電気鉄道 (株)
 - 岳南電車 (株)
 - 富士急バス (株)
 - 富士急シティバス (株)
 - 富士急静岡バス (株)
 - (株) フジエクスプレス
 - 富士急湘南バス (株)
 - 富士急モビリティ (株)

- 富士急オートサービス (株)
- 富士急静岡タクシー (株)
- 富士急山梨ハイヤー (株)
- (株) 富士急マリンリゾート
- 箱根遊船 (株)

- 【レジャー・サービス部門】
- (株) 富士急ハイランド
 - 相模湖リゾート (株)

- ハイランドリゾート (株)
- (株) ホテル富士急
- (株) ピカ
- 表富士観光 (株)
- 富士急安達太良観光 (株)
- 富士観光興業 (株)
- 富士急トラベル (株)
- 十国峠 (株)

- 【不動産部門】
- (株) 富士急リゾートアメニティ

- 【その他部門】
- (株) 富士急百貨店
 - 富士急建設 (株)
 - (株) レゾナント・システムズ
 - 富士ミネラルウォーター (株)
 - (株) 富士急ビジネスサポート

その他7社

単元未満株式の買取・買増制度のご案内

【単元未満株式の買取請求・買増請求について】

当社の単元株式数は100株ですので、100株未満の単元未満株式は市場で売ることができません。お持ちの単元未満株式を当社が買い取るか（買取請求）、もしくは1単元である100株とするために、当社から単元未満株式を買い増す（買増請求）ことができます。

【単元未満株式の買取・買増制度の概要】

買取制度

ご所有の単元未満株式を当社に買取するよう請求できる制度です。

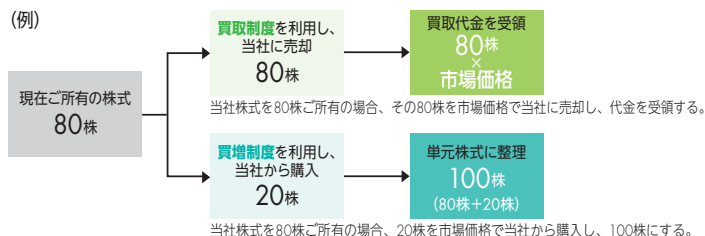
買増制度

ご所有の単元未満株式を1単元（100株）の株式にするために必要な数の株式を買増すことを当社に請求できる制度です。

【お手続きについて】

- 証券会社に口座を開設されている株主様
口座のある証券会社にお問い合わせください。
ただし、株券電子化以前に株券が発行されていない単元未満株式（証券会社の口座に記録されているものを除きます）をお持ちであった場合には、株券電子化実施日時点で、単元未満株式は「特別口座」に記録されておりますので、下記の株主メモ記載の三菱UFJ信託銀行電話照会先にお問い合わせください。
- 証券会社に口座を開設されていない株主様
単元未満株式は「特別口座」に記録されておりますので、下記の株主メモ記載の三菱UFJ信託銀行電話照会先にお問い合わせください。

(例)



株主メモ (2023年9月30日現在)

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1
Tel.0120-232-711 (通話料無料)
郵送先：〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

上場金融商品取引所 東京証券取引所
公告方法 電子公告により行う
※ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。

ご注意

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株主優待のご案内



電車・バス・観光施設 共通優待券



- 電車全線乗車 (1枚につき片道1名乗車)
- バス全線乗車 (1枚につき片道1名乗車)
- 富士急ハイランド
(2枚につき乗物1回またはスノーシュー1枚、5枚につきフリーパス1枚と引換)
- ゆうえんちぐりんぱ
(1枚につき1名入園、5枚につきワンデークーポン1枚と引換)
- さがみ湖リゾート プレジャーフォレスト
(1枚につき1名入園、5枚につきフリーパス1枚と引換)
- 忍野 しのびの里 (2枚につき1名入園)
- スノーパーク イエティ
(5枚につき1日入場滑走券1枚と引換)
- あだたら高原リゾート
(5枚につきフリーパス1枚またはロープウェイ往復券1枚と引換)
- 初島航路
(3枚につき1名乗船(往復)とPCA初島(アジアンガーデンAsia) 1名入園)
※往路は引換当日のみ有効
- ～河口湖～富士山パラマロープウェイ
(1枚につき1名乗車(往復))
- 河口湖遊覧船・山中遊覧船・本栖湖遊覧船・芦ノ湖遊覧船
(1枚につき1名乗船)
- フジヤマミュージアム (1枚につき1名入館)
- ふじやま温泉
(2枚につき大人1名入館、1枚につき小人1名入館)
- さがみ湖温泉うるり
(2枚につき大人1名入館、1枚につき小人1名入館)
- あだたら山 奥岳の湯 (1枚につき1名入館)
- 十国峠ケーブルカー (1枚につき1名乗車(往復))

フリーパス引換券



- 遊園地一日フリーパス
(富士急ハイランド・ゆうえんちぐりんぱ・さがみ湖リゾートプレジャーフォレスト)
- スキー場一日券
(スノーパーク イエティ・あだたら高原スキー場)

高速バス乗車券



高速バス乗車券

※高速バスご利用について

高速バス乗車券は、「富士五湖～新宿線」「富士山五合目～新宿線」「甲府～新宿線」「富士五湖～東京線」「河口湖～渋谷線」「富士宮～東京線」「富士～東京線」「沼津～新宿」「沼津～新宿・渋谷線」「三島～新宿・渋谷線」の富士急便に限りご利用いただけます。

電車・バス全線 優待パス



電車・バス全線優待パス
(持参人1名)

ご優待の内容

枚数

17,500 株以上

40 枚

6 枚

4 枚

1 枚

10,000 株以上

40 枚

5 枚

4 枚

5,000 株以上

25 枚

4 枚

2 枚

2,500 株以上

15 枚

3 枚

1 枚

1,500 株以上

10 枚

2 枚

500 株以上

10 枚

1 枚

100 株以上

5 枚

長期保有特別優待券*



「ハイランドリゾート ホテル&スパ」
「ホテルマウント富士」の指定する
ツインルーム室料100%または
ホテル内レストラン利用料30%
割引券
(3年に1度の発行となります。)

3枚

2枚

2枚

施設割引券

| ご優待の内容 | | 枚数 |
|---|---|----|
| ハイランドリゾート ホテル&スパ | 1枚につき1室室料20% または自社企画宿泊商品 10%割引 (キャラクター ルームは除く) | 3枚 |
| ホテルマウント富士 | | |
| 富士山ステーション ホテル 富士宮富士急ホテル キャビン&ラウンジ ハイランドステーション イン | 1枚につき1室室料20% 割引 | 2枚 |
| 富士急グループホテル 飲食割引券 | レストラン・バー10%割引 (1枚につき4名まで) [ホテルマウント富士]では、 食事付入浴10%割引 (1枚につき4名まで)と して利用可 | 5枚 |
| 富士ゴルフコース | 特別プラン【キャディ・ 昼食付】 1名様につき1,000円割引 (4名まで) | 1枚 |
| 大富士ゴルフクラブ | 平日：メンバー料金 土休日・特定日：10,000円 (1枚につき4名まで) | |
| ふじやま温泉 | 入館料 平日大人1,000円 小人500円 土休日 大人1,300円 小人650円 (1枚につき4名まで) | |
| さがみ湖温泉 うるり | 所定料金より150円割引 (1枚につき4名まで) | |
| あだたら山 奥岳の湯 | 入館料 平日、土休日とも 100円引 (1枚につき4名まで) | |
| 忍野 しのびの里 | 食事処「雪月風花」5%割引 (1枚につき4名まで) | 2枚 |
| PICA山中湖 | 素泊まりプラン1泊1棟 10%割引、 レストラン【FUJIYAMA KITCHEN】5%割引 | |
| PICA富士吉田・PICA富士 西湖・PICA富士ぐりん ば・PICAさがみ湖・PICA 表富士・PICA Fujiyama・ PICA八ヶ岳明野・PICA初 島・PICA秩父 | 1枚につき素泊まりプラン 1泊1棟10%割引 | |
| 富士ミネラルウォーター | 1枚につき20%割引 (1ケース以上) | 1枚 |
| 富士急トラベル | パッケージ旅行代金の3% 割引 (1枚につき4名まで) | 2枚 |
| 富士急オートサービス | 車検・点検・整備 工賃 10%割引 | 1枚 |

● 株主優待券の発行時期及び有効期間

当社の株主優待は毎年3月31日及び9月30日現在で100株以上
ご所有の、株主様のご所有株式数に応じてそれぞれ5月下旬、
11月下旬に発行いたします。

| | 発行時期 | 有効期間 |
|-------------|------|-----------|
| 3月31日現在の株主様 | 5月末 | 11月30日まで |
| 9月30日現在の株主様 | 11月末 | 翌年5月31日まで |

注) 長期保有特別優待券の有効期間に限り、「1年間」といたします。

● 長期保有特別優待券について*

■ 長期保有特別優待券は過去3年間(7回)すべての基準日(3
月31日、9月30日)の株主名簿において、対象となる株式数
以上(※)を継続して保有し、かつ株主番号が継続して同一
である株主様に対し、過去3年間の基準日に保有していた最
小株式数に応じて3年経過ごとに発行しております。**(3年に1
度の発行となります。)**

相続による名義人の変更があった場合、また、継続保有され
ている株主様であっても基準日現在において、何らかの理由
で同一の株主名簿上に対象株式数を保有していない場合は対
象となりませんのでご注意ください。

■ 長期保有特別優待券は年末年始、ゴールデンウィーク、夏期
ハイシーズン等ホテルが定めた日のご宿泊にはご利用いた
だけません。またレストラン利用料の割引額の上限は3万円と
いたします。

その他、ご利用方法については優待券の裏面をご覧ください。



富士急行株式会社

本社：山梨県富士吉田市新西原五丁目2番1号
東京本社：東京都渋谷区初台一丁目55番7号

<https://www.fujikyū.co.jp/>



この冊子は環境保全のため、植物油インキとFSC® 認証紙を使用しています。
見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。